

2018年1月30日

Dr. リンが帰ってきた！



「親子でたのしく学ぶ電車のしくみ」教室を

3月28日（水）に開催します！

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、社長：紅村 康）では、沿線での学びの機会を提案する「京王アカデミープログラム」の一環として、沿線で子育てをされるご家族に向けて、3月28日（水）に「親子でたのしく学ぶ電車のしくみ」教室を京王れーるランド（住所：東京都日野市程久保3-36-39）にて開催します。

「親子でたのしく学ぶ電車のしくみ」教室では、京王れーるランドにて、「サイエンスショー」講師のDr. リン氏が実験やクイズを交えながら電車を動かす仕組みについて楽しくわかりやすく解説します。また、乾電池で自走するモーターカーの製作や京王れーるランドでの運転シミュレータ体験なども行います。

当社では、「京王アカデミープログラム」として、京王沿線地域の多様で豊かな文化資産を活用し、沿線の大学・団体などとの連携による「文化（歴史・文学・音楽・美術・自然・科学など）」・「教育」・「子育て」に関する『学びプログラム』を定期的実施しています。沿線の文化資産に触れる機会を創出するとともに、学び・成長のきっかけを提供することで、沿線での幸せな暮らしへとつなげていくことを目指します。

詳細は下記のとおりです。



《京王れーるランド》



《昨年の様子》



《モーターカー》

1. プログラム概要

- (1) 名 称 「親子でたのしく学ぶ電車のしくみ」教室
(2) 開催日時 3月28日(水) 1回目: 9:30~12:30
2回目: 13:00~16:00

※各回とも同内容です。

- (3) 場 所 京王れーるランド(京王線多摩動物公園駅下車すぐ)
(4) 内 容

	実施項目	内 容
サイエンスショー (Dr. リン氏)	電車ってどんな種類があるのだろう?	パネル等を用いてクイズ形式で電車の種類について紹介します。
	電車は何の力で走るの?	手回し発電機を用いた発電実験を行います。
	回生ブレーキって何だろう?	走行用電力を再利用する仕組みについて、実験を通して説明します。
	電池を作ってみよう	自分で作った電池を使用してLEDを点灯させる実験をします。
ワークショップ (Dr. リン氏)	モーターカーをつくろう	モーターの回転を摩擦で伝達することで動かすモーターカーを作るワークショップを実施します。
体験	京王れーるランドで遊びながら学ぼう!	シミュレータの体験やパネル展示を見ることで、京王電鉄の実施している「運転保安の向上」や「環境にやさしい鉄道」を目指した取り組みについて触れることができます。

※内容は一部変更になる場合があります。

- (5) 対 象 小学3年生~6年生のお子様と保護者1名(2018年4月時点)
(6) 参 加 費 お子様1名様につき500円(税込)
※京王れーるランド入場料、有料コンテンツ費用含む
(7) 定 員 40組80名様(各回20組40名様)
(8) 募集期間 2月5日(月)11:00~2月28日(水)17:00
(9) 応募方法 京王アカデミープログラム(www.keio.co.jp/keioacademy/)にある応募フォームからお申し込みください。
※ご応募は上記のホームページからのみ可能です
※参加希望回は応募時に選択できます
※応募者多数の場合は抽選となります
※当選者通知はメールで行います
※ご応募いただいたお客様の個人情報は、当選通知および当イベントに関する事務以外の目的で使用することはありません

2. お客様のお問い合わせ先

京王電鉄広報部 TEL. 042-337-3250(平日10:00~18:00)

以 上

【参 考 1】「京王れーるランド」について

- (1) 名 称：京王れーるランド
- (2) 所 在 地：東京都日野市程久保 3 - 3 6 - 3 9 京王線多摩動物公園駅下車すぐ
- (3) 開 業 日：2 0 1 3 年 1 0 月 1 0 日（木）
- (4) 休 館 日：水曜日（水曜日が祝日の場合は営業、その翌日休み）、年末年始
- (5) 営 業 時 間：9：30～17：30（最終入館 17：00）
- (6) 入 場 料：1日250円（3歳以上）

※屋内施設と車両展示場は1日行き来が可能

※ご利用時に別途料金が発生するコンテンツもあります



《電車のしくみコーナー》



《車両展示コーナー》

【参 考 2】サイエンスショー講師 Dr. リン氏について

科学をもっと身近に面白く感じて、興味を持ってくれるように見せる（魅せる）「サイエンスショー」や実験教室を、日本全国で実施しているサイエンスショー講師です。

Dr. リンのドキドキラボ（公式Webサイト）

<http://www.dr-ring-science.com/>



《Dr. リン氏》